

Q 139

どうして太平洋には
「大」ではなく「太」を
使うの？



太平洋と大西洋、世界を代表する二つの大海だが、日本語では一方は「太」という字を書き、もう一方は「大」だ。大海だから「大」でよい気もするが、ちゃんと理由がある。そもそも太平洋の「太」は「太い」で大きいことを表そうとしているわけではない。語源はポルトガル語にある。初めてヨーロッパから大西洋を抜けて太平洋に入ったマゼランは、その海の穏やかさに感動して、ポルトガル語で「マール・パシフィック」と名付けた。日本語では「平和な海」あるいは「泰平（太平）な海」になる。つまり太平洋の太とは、大きさではなく、その海の穏やかさを表した言葉を日本語に訳したもののなのだ。

Q 138

ちょんまげの
「ちょん」って何？



侍の髪型であるちょんまげ。よくよく考えれば不思議な名前である。まげは「鬻」と書き、髪を上にとめあげることだが、「ちょん」とは何だろうか。実はちょんまげとは、まげの中でも、額部分をほとんどそり上げて、後ろのほうに少しだけ髪の毛をまとめたものだけを指した。その形が、ちょんと書く「丷」の字に似ていることから「ちょんまげ」というようになったのだ。それがやがて男性のまげすべてのことを言うようになった。

